

「がんの緩和ケアに係る部会」における議題

「がんの緩和ケアに係る部会」における議題（第1～6回）

第1回（2021年7月2日）

- 本部会における「診断時からの緩和ケア」に関する議題の抽出と検討

第2回（2021年9月3日）

- 診断時の緩和ケアの課題

- 「診断時からの緩和ケア」に求められる対応について
 - ・ 「がんへの適応」の一環として、告知や治療方針決定の場における対応が不十分ではないか
- 告知時の面接における望ましい指導内容について
 - ・ 検査の場、診断が決定するまでの間における疼痛緩和、不安の軽減に対する対応が不十分ではないか
 - ・ 初診時からがん相談支援センターをさらに活用できるようにするべきではないか
- 特に診断時におけるがん相談支援センターの活用事例の共有について
- 「診断時からの緩和ケア」を普及啓発するための方策について

第3回（2021年11月5日）

- 治療期の課題（緩和ケアの提供体制）

- 医療従事者による患者の苦痛の把握について
 - ・ 患者の苦痛の把握が十分にできていないのではないか
 - ・ 特に、主治医や担当看護師が担うべき痛みや苦痛への対応が不十分ではないか
- 緩和ケアの質を向上させる各医療機関の取組について
 - ・ 拠点病院の取組の実態を把握するための実地調査が必要ではないか
 - ・ 拠点病院以外の病院（都道府県指定のがん診療病院等）の取組の実態把握が必要ではないか

第4回（2022年1月14日） および 第5回（2022年4月13日）

- 治療期の課題（専門的な緩和ケアの提供）

- 緩和ケアチームの技術、提供するケアの質の向上と均てん化について
- 主治医等の対応と、麻酔科医・放射線治療医との連携について
- 緩和ケア外来、外来医療における緩和ケアの更なる充実について

第6回（2022年8月31日）

- 終末期、緩和ケア病棟の課題（苦痛の緩和）

- 遺族調査の結果について
- 第4期がん対策推進基本計画に対する提言の検討について